第○学年○組 外国語科 学習指導案

実施期間　令和○年〇～〇月

単元名（題材名）を書く

指導者　　 ○○ ○○

１　単元（題材）の構想

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 単元(題材)終了時の  児童(生徒)の姿 | ・単元の学習のゴールの場面や実生活で学習を生かそうとする姿を想定する。  ・文末は「～し（ようとし）ている。」とする。 | | |
|  | 〔知識及び技能〕 | 〔思考力，判断力，表現力等〕 | 「学びに向かう力，人間性等」 |
| 単元(題材)の目標 | ① | ①  ② | ① |
| 目標に向かうための手立て | 【熊本市授業づくり】「３つのポイント」×「子どもが主体のＩＣＴ」  ＜小英研研究テーマ＞「主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする児童の育成〜互いの考えや気持ちを伝え合う授業の創造を通して〜」  【めあて】＜視点①：単元のゴールとなる言語活動を意識した学習過程の工夫＞  ○ALTの先生に、自分達の住む町を紹介するというゴールを設定し、町のよさを知ってもらうためにどのような態度や言語表現をしたらよいのか、目的意識をもって学習に取り組むことができるようにする。  【振り返り】＜視点②：指導に生かす評価の工夫＞  ○毎時間のルーブリックを児童に示し、児童が見通しをもって学習に取り組むことができるようにする。  ○児童の思いや変容が分かるように、振り返りシートを記述していく。記述をもとに、学級全体で共有したり、教師が児童の学びを価値付けたりして指導に生かす。  【対話】  ○ペアでやりとりをする際には、反応を返したりアドバイスをしたりして、相手の思いを尊重するよう促す。  ○町のよさを知らせるにはどんな表現や態度が効果的なのか、言語活動を繰り返しながらよりよい表現方法を考えさせていく。  ＜視点③：なめらかな接続・連携の工夫＞  ○町紹介の言語活動を通して、既習表現を取り入れ、繰り返し使っていくことで慣れ親しむことができるようにする。  ○今回作成する町紹介のプレゼンや発表動画を保存し、中学校での学習に・・・ | | |
| 児童(生徒)の実態 | ・学びの実態について，単元（題材）の目標を踏まえて３つの柱で整理す  る。 |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 単元（題材）の評価規準 | | |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ① | ①  ② | ①  ・指導事項を用いて、教師と子どもが共有できるよう，具体的にわかりやすく示す。  ・文末は、各教科等によって示し方を確認する。 |

（次ページ）

指導と評価の計画，本時の授業について各学校の書式に従って簡潔に書く。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 指導と評価の計画（○時間取り扱い　本時○/○） | | | | |
| 課題 | 次 | 時 | 主たる学習活動 | 評価する内容と方法等 |
| 単元を通して、主体的に学習に取り組める中心的な学習課題 | １ | １ | ○ | 【主】① |
| ２ | ○ | 【知】① |
| ２ | ３ | ○  ○ |  |
| ３ | ２ | ○ | 【思】② |
| １ | ○ | 【主】①  ・前ページの「単元（題材）の評価規準」の番号と対応させる。  ・評価する時期や場面を精選し、身に付けた力が見えるような方法を工夫する。 |

２　本時の授業計画

点線以下は，訪問日の２日前までに完成させて提出する。

（１）本時の目標

（書式例）

（２）展開

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間 | 学習活動 | ○主な発問・指示  ・予想される子どもの反応 | ○教師の支援  ◎評価 | 備考  ・ICT機器等 |
| 導 入 |  | 1 |  |  |  |
| 展　開 |  | ２  ３  (1)  (2)  ４ |  | ・本時における支援等があれば，具体的に書く。  支援等について，簡潔に書く。 |  |
| 終 末 |  | ５ |  | ２枚以内に収まるよう，簡潔に書く。 |  |